

四国サービス産業生産性向上研究会

～ 労働力不足時代の自動化・IT化による業務効率化と顧客価値創造 ～

「四国サービス産業生産性向上研究会」では、四国地域のサービス産業の生産性向上を目指して、労働力不足時代への対応や新たな顧客価値の創造のため、作業の自動化や顧客情報の戦略化を探索するとともに、労働集約型産業であるサービス産業における労働環境の改善に向けた諸課題の解決を図ります。

■定例会の概要

【第1回】2018年6月 13:30～16:30 会場:高松市内

「RPA（ロボティック プロセス オートメーション）によるサービス産業の生産性向上」

～業務の自動化、効率化で労働力不足を解消～

講師:特定非営利活動法人 ITC かがわ 会長 中庭 正人 氏

(ねらい) 間接業務を中心に労働力不足解消のツールとして注目されているRPA(ロボティック プロセス オートメーション)について、その概要や期待効果、具体的導入方法について学びます。また、先進事例のご紹介とともに、当日、身近な業務事例のデモンストレーションを行います。

【第2回】2018年7月 13:30～16:30 会場:高松市内

「日本一いい会社に学ぶ顧客価値創造」

～伊那食品工業”かんでんぱぱ”の成長戦略と経営方針～

講師:伊那食品工業株式会社 代表取締役副社長 塚越 英弘 氏

(ねらい) 増収増益を続ける日本一いい会社「伊那食品工業」。奇跡の成長ともいわれる同社”かんでんぱぱ”の顧客価値創造の取り組みについて、社是「いい会社をつくりましょう」の経営方針とあわせご紹介いたします。

【第3回】2018年8月 13:30～16:30 会場:高松市内

「労働力不足時代のサービス産業のあり方」

～先進事例にみるサービス産業の潮流と将来展望～

講師:法政大学経営大学院 イノベーション・マネジメント研究科 教授 小川 孔輔 氏

(ねらい) マクドナルドの顧客志向経営による復活劇や、ヤマト運輸による人手不足対応とサービス内容の見直し戦略等の先進事例の紹介を中心に、これからのサービス産業のあり方について、昨今のサービス産業の業界課題や将来展望についてご紹介いたします。

【第4回】2018年10月 13:30～16:30 会場:高松市内

「サービス業における業務改善の効果的な進め方」

～トヨタ生産方式による業務のムダの排除とモノと情報の整流化～

講師:公益財団法人 日本生産性本部 経営コンサルタント 平澤 宏邦 氏

(ねらい) 製造業の改善手法として成果を上げているトヨタ生産方式(JIT:ジャストインタイム)について、サービス業への適用方法、その有効性・効果等について、実際の改善事例を交えてご紹介いたします。

【第5回】2019年2月 13:30～16:30 会場:高松市内

「AIによる生産性向上の先進事例研究」

*先進事例を選定中

【先進地視察】2018年11月 地域未定

「サービス産業の先進事例地域の視察（予定）」

*先進事例地域を選定中

*年会費と別に費用が必要です。

■個別相談窓口：登録機関の生産性向上に向けた個別相談窓口を開設しております。

【社員教育、業務改善、人事・賃金制度策定、商品開発、マーケティング力強化 IT推進 など】

■参加対象：サービス事業を運営する経営者、経営幹部、事業推進責任者の方々

■年会費：四国生産性本部 会員企業1組織あたり 54,000円(税込) 一般企業 64,800円(税込)